

品質連絡票

秘

関連文書 ☒ あり ☐ なし

<発行部門記入欄>

題目

【投影レンズ】レンズ-制御ユニット間ハーネスケーブルの脆弱性

品名

NPL2206i-R001

管理番号

発生場所

Onto Innovation

発生日

2023年05月18日

数量

発行日

2023年05月26日

製造オーダー

KBB00491

Serial Number

発行部門

D S 営業推進 C S

ロット

希望回答日

2023年06月30日

課長

砂金（達）

係長

発行担当者

杉崎（秀）

事故状況 及び 意見

電話

①現象 ②使用状態、設置状態、お客様所感 等 ③同様の事故の有無 ④要望、意見等を具体的に記入する

①現象

・投影レンズ-制御ユニット間のハーネスケーブルの端部コネクタからケーブルが抜けるトラブルが3回発生しているとの連絡あり

・図番：4T006-565、4T006-566

②使用状態、設置状態、お客様所感 等

・0社がエンドユーザーに納入するタイミングで発見されている

・0社自身で固定治具を設置する等の対策を講じて良いかの判断、または推奨する対策の提示を要求されている

③同様の事故の有無

・なし

④要望、意見等

・ユーザーが独自の方法で対処することへの了承判断

・ユーザーが対処する場合の推奨する対策案の提示

・納品済みハーネスケーブルへの対応策立案

・部品変更等を含む恒久的な対策立案

・外販PL全機種への水平展開

<受付部門記入欄>

回答依頼部門 ☒ 回答依頼 ☐ 自部門回答

受付日

2023年09月07日

受付部門

D S 品質保証一品質保証

受付担当者

藤田（悠）

<受付後部門記入欄>

監査 ☐ 要 ☒ 否

確認日

2023年09月15日

課長

矢野（人）

係長

担当者

藤田（悠）

確認部門

D S 品質保証一品質保証

監査確認日

****年**月**日

確認結果

（原因 再発防止対策 応急対策・スケジュール 波及性の有無 未然防止策 意見・報告書他）

本件完了とする。

以下HRA文書の引用

①原因

・お客様作業によるケーブル断線

ケーブル製造元に現品画像を送付し工程確認を依頼した結果、部品起因の断線であれば検査で発見可能であるとの見解であり、当該ロットの検査履歴に異常がないことからケーブル単体の瑕疵ではないと判断する。

②再発防止対策

・4H23-1176にてケーブルの線材径をAWG26からAWG22に変更する。合わせて、コンタクトのサイズをSからMに変更する。

関連文書の変更通知書を参照ください。

配布先

D S C S 推進室

D S 営業推進二営業

D S 二開発・技術...

添付資料 ☒ あり ☐ なし

文書管理番号

HRN-16042023-000002-00

保存期間：生産打ち切り後15年

<受付後部門記入欄>

確認結果

本件完了とする。

以下HRA文書の引用

①原因

- ・お客様作業によるケーブル断線

ケーブル製造元に現品画像を送付し工程確認を依頼した結果、部品起因の断線であれば検査で発見可能であるとの見解であり、当該ロットの検査履歴に異常がないことからケーブル単体の瑕疵ではないと判断する。

②再発防止対策

- ・4H23-1176にてケーブルの線材径をAWG26からAWG22に変更する。合わせて、コンタクトのサイズをSからMに変更する。関連文書の変更通知書を参照ください。

③恒久対策・スケジュール

- ・KBB00491 Lot38より変通を適用。
- ・今回断線したケーブルの交換部品は対策適用不要とDS事CS推進室の砂金室長より回答あり。（添付メール参照）

④波及性の有無

- ・お客様作業による断線のため波及性なし。
- ・今回の変通は断線の可能性を低減するためであり、遡り適用は不要である。

⑤未然防止策

- ・お客様作業による断線のため、未然防止策は不要と判断する。

⑥意見・報告書他

- ・特になし。